

情報かわらばん

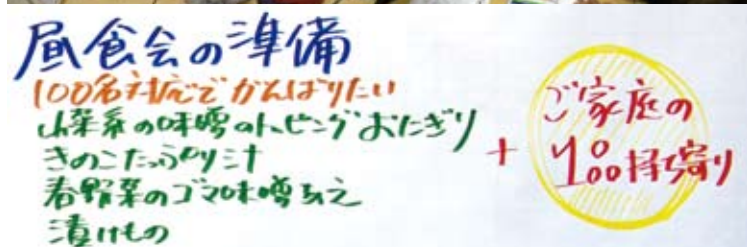
田麦山に夢と誇りをつくる 500人プロジェクト通信

田麦山復興デザイン策定事業
2011.3.1-2012.2.28

2011年5月20日発行 通算4号

発行：田麦山地区連絡会 編集：田麦山に夢と誇りをつくる500人プロジェクト編集チーム

プロジェクトを見える化・現場の声が情報源・わかりやすく編集



昼食会への簡単なごつつお一品持ち寄りのお願い！

ご家庭ごとに簡単なごつつお1品の持ち寄りをお願いしています。昼食会で田麦山の家庭の味を提供したいのです。どんなものでもかまいません。あるところでは、煮物や山菜料理の中にソーセージもあったとか。家庭の味を囲んでの大昼食会にぜひご協力ください。

六月に、大きな山場を迎えます。まちあるきが四日に開催され、月内には地域資源調査をまとめる予定です。食資源調査班、歴史・文化資源調査班、自然資源調査班は、合同でまちあるきの準備にあたっています。このまちあるきを成功させることが、前半の大きな目標となります。外部の方にも多く参加してもらおうと働きかけていますが、田麦山に住む人たちの参加、協力が大前提です。少々の雨であれば決行しますが、雨天の場合でも、体育館で皆さんから『田麦山らしい次代に残したいもの』をお聞かせします。おいしい昼食をいただいで終了です。ぜひとも六月四日は、このまちあるきにご参加下さい。

田麦山連絡会 会長 内山敦夫

まちあるきの
準備が進む。
六月四日（土）開催。
六月をめどに地域資源調査をまとめる予定です。
まちあるきは、その大切なポイント！充実した成果づくりの鍵です。
みなさんのご協力、ご参加、よろしく願います。



2011.6.4 の
まちあるきワークショップ

- | | |
|-------|---------------------|
| 09:00 | 受付開始 |
| 09:30 | オープニング |
| 10:00 | まちあるきスタート |
| 12:00 | 田麦山の「食」を味わう昼食会 |
| 13:00 | 宝物（資源）のマップづくり |
| 15:00 | グループ発表 |
| 15:30 | クロージング |
| 15:45 | 終了 |
| 16:30 | 田麦山大懇親会（会費 1,000 円） |

夢で羽ばたく田麦山。夢は、見るもの？ つくるもの？ 誇りは、あるもの？ 育てるもの？ それとも、思い出すもの？ わき出すもの？ 答えはあなたの中に。



先進地視察 村上市高根 食堂 IRORI

高根フロンティアクラブ 副会長
鈴木信行さん
「世にも不思議な独立集落」とタイトル
が書かれた資料を用意してお話をし
ていただきました。時に笑いが混じる楽
しいお話でした。

よその地域を
のぞき見して
来ました。



そば定食 1,200 円。メニューは絞られて
いる。IRORI 定食 1,200 円。岩魚の塩焼き、
岩魚の燻製など。



どぶろく特区を利用して造ら
れている「雲上」。



窯焼きピザは大人
気。体験イベントと
してやっている。食
堂のメニューでは
ないので要注意。
この写真は、二年
前のピザ焼き体験
の写真。残念ながら
食べられなかった。

旧高根小学校の校舎を使った食堂「IRORI」は、
そば・山菜・窯焼きピザ・どぶろくがおいしい。



高根区民会館。ここに高根集落の自治活動
を行なう専門の職員が二人いらっしゃる。



利用頻度は、高い。はつらつクラブ新年会、
男の料理教室の活動写真が掲示されていた。

高根の自治組織は、「高根区」「高根山
業会」「高根生産森林組合」の3つの組
織を核としながら、その役員で構成され
る「高根振興対策協議会」と「公民館」
及び公民館に所属する9つの団体によっ
て成り立っています。森林組合が専任の
職員を二人雇っているのは不思議でもあ
りませんが、自治会である「高根区」が
職員を二人雇っていらっしゃるのには、
びっくり。田麦山でも公民館に常勤ス
タッフがいればもっと開かれるのでは？

集落で集めたお金（区費）で
職員を二人雇って独自の自治活動を行っています。

タメに
なりました

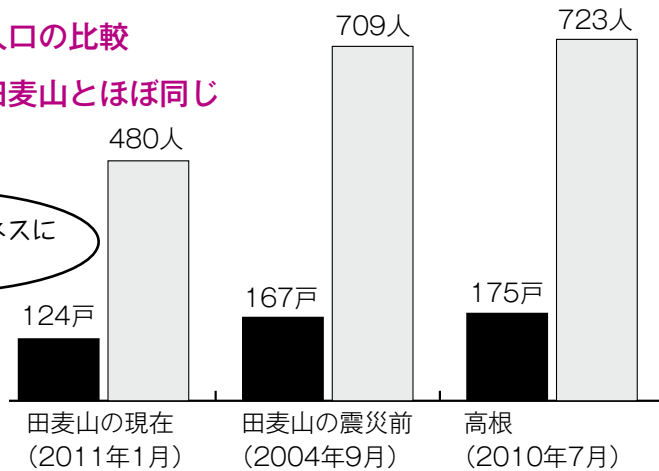
四季を通じて花を咲
かせる事はすばらし
いと思った。

コミュニティビジネスに
田麦山も挑戦！

田麦山小学校の教室ももっと
色々の団体が利用できればいい
のだが。

世帯数と人口の比較

震災前の田麦山とほぼ同じ



コーディネーターの竹内きょう子さんから
お話を伺いました。まちなかとムラを
結ぶコーディネーターのお話に釘付け。



女性のアイデアがたくさん入ったお店づ
くり。明るくおしゃれな空間。

村上中央商店街のかわいいカフェ&レストラン、マノマノ。
コーディネーターを中心に運営がなされていました。



天蓋高原。ひまわりの種まき。



どぶろく醸造場と雪中貯蔵のイベント



天蓋夏まつり

森の里づくりとして、広葉樹の森の遊歩道
整備、ピオトープの整備をしている。

高根公民館の所属団体「高根フロンティアクラブ」は、
とても行動力のあるところ。その裏には、**集落全体を
巻き込んだ行動計画があった。**

高根フロンティアクラブは、さまざま
なことを実現しています。その行動力に
びっくりしますが、その裏には集落全体
を巻き込んでつくりあげた全体の計画が
ありました。

①天蓋高原の観光農園計画②高根らし
いイベント計画③高根小学校の再生計画
④新しい特産物づくり計画⑤森の里づく
り計画。これら五本の柱がバランスよく
相乗効果をあげていることがわかりまし
た。田麦山もこうありたいです！

ひとつもまちも私も元気になれる店。ス
テキなコンセプトを持った空き店舗対策
事業でつくられたお店に行ってみました。
地元の逸品が用意されていて、商店街
のステキな商品、村上ゆかりの作家の作
品が展示されていました。マクロビオ
テックの手法で料理されたお店独自のメ
ニューの他に、村上の人が日替わりで変
わる「ワンディシェフ」もやっているん
です。村上の元気を全てコーディネーター
する人がいるからこそできるお店でした。

今後の予定

5月29日(日):田麦山トレッキング

いきいき田麦山主催。今年で3回目の「田麦山トレッキング」を開催します。新緑の中、春風を浴びながらゆっくり田麦山の自然の中を歩いてみませんか？春の恵み「山菜」も採れるかもしれません！詳しくは「いきいき田麦山」まで。

6月4日(土):まちあるきワークショップ

復興デザイン策定事業前半の大きな山場が、このまちあるきワークショップです。ご参加、ご協力をお願いします。

6月12日(土):田麦山ロードレース大会

田麦山スポーツ振興会主催。今年で第
26回を迎える恒例の大会が開かれます。
(説明を少々加える予定です。説明が入
ります。説明が入ります。説明が入りま
す。説明が入ります。

6月13日(月):定期会合

定期会合が 19:30 より公民館を会場にして開かれます。参加して欲しいと一人ひとりに声がけしていきますので、ぜひご参加下さい。

※毎月定期会合（ワークショップを含む）があります。

※ 7 月に「資源の活かし方」と題した学習会を開きます。講師は仙台の民俗研究家、結城登美雄先生を予定しています。

編集後記

田麦山のみなさんと一緒に村上市高根の元氣を学びました。あの独立精神はどこから来ているのでしょうか。

さて、旅を共にすることでぐんと皆さんとの距離が縮まった感じがします。旅を一緒にできたので、次はまたあるき後の懇親会でお酒を。これでさらなるチームワークが生まれると思います。やっぱり一緒に飲んで語らんばですね。楽しみにしていますのでよろしくお願いします。(和田一良)



展示パネルができ上がってきました。これは一部先行して撮影が終わった人のものをパネルとして仕上げたものです。小学校の校舎（現公民館）に展示していきますが、入れ替わりでAコープにも展示することが決まりました。ぜひAコープにも足を運んで見てください。

小学校の廃校、人口・世帯の減少など私たちの周りには心配することが多くあります。今だからこそ田麦山を元気にする将来について話をしていきたいと思っています。

それには、こどもたちの参加が欠かせないと、六月よりこどもたちのワークショップを開催する予定です。合わせてお母さんたちの意見をお聞きする場もつくっていきます。みんなの出番！です。

こともたちの
ワークショップも
開催予定！



結城登美雄さん

「田麦山には
中越地震の後で
行った記憶が
あるなあ」

「地域資源の活かし方」学習会のお知らせ

日時：7月11日（月）午後7時～9時

会場：田麦山公民館

講師：民俗研究家 結城登美雄先生（仙台市）

具体的な参考事例をご紹介します。田麦山の可能性をみんなで考える絶好の機会になります。ぜひご参加ください。（大滝 聡）

先生をお招きします。結城先生は、「地元学」の提唱や、「食の文化祭」「鳴子の米プロジェクト」などさまざまな中山間地の地域づくり活動を通じて、一九九八年「NHK東北ふるさと賞」二〇〇五年文部科学省「芸術選奨芸術振興部門賞」を受賞されています。

田麦山地区連絡会では、調査した地域資源をどのように活かすかといったことを専門家に学ぶ機会をつくりました。講師はこの分野にかけては右に出る方がいないと思われる仙台市の民俗研究家、結城登美雄先生をお招きします。結城先生